

【質問1】 本日のセミナーはどうでしたか。

- ・よかった 64人 (92.8%)
- ・まあまあよかった 4人 (5.8%)
- ・あまりよくなかった 1人 (1.4%)
- ・よくなかった 0人 (0.0%)

【質問2】 本日のセミナーの感想をお書きください。

- ・お話が上手でよくわかりました。
- ・ビデオを交えて具体的でわかりやすい内容で、本当に勉強になりました。
- ・楽しくお話を聞き、学ばせていただきました。授業を進めていると、時間を気にしすぎて教師から大切なことばかり言っていたことに改めて気づかされました。話すモデルや全員参加の授業を行えるよう、今日学んだことを少しでも日々生かしていきたいです。
- ・新任2年目の先生と玉置先生の授業の違いを比較しながらセミナーでどんな言葉が必要か、どんな動きが必要かわかった。ありがとうございました。
- ・楽しくお話を聞かせていただきました。やはり楽しくないと話は聞けないなと思いました。子ども達と楽しく学習できるように、これから技術を磨いていきたいと思います。ありがとうございました。
- ・子どもを主役にした授業モデルはとても勉強になりました。十分な教材研究のもとで生徒の声を十分に吸い上げながら、目標に達することができる指導を目指したいと思います。
- ・玉置先生、辛抱強いです。私はすぐに形だけ「子どもの言葉をつなぐ」と言って、結局おいしいところを持っていく。いや、おいしいところすら明確にしていけないからこそ、何のためにつなぐのかがぶれていて「だらっ～」とした時間をつくるだけになる。「教材研究」って何なのでしょう。今は「教科書の内容をいかにわかりやすくおさえるか」でしかありません。教科の本質を考えるきっかけになりました。
- ・以前、校内研修でお世話になりました。今は以前教えていただいた〇つけ法（私もしっかり実践できているか少し不安になりましたが）や、つなぐことを意識することを続けています。しかし、まだ、しっかりというレベルまで、できていないことを改めて認識しました。ちゃんとできる教師になれるように努力していきたいです。
- ・とっても素敵なお話でした。ありがとうございました。飛び込み授業はとても大変だなあとつくづく思います。授業のコンセプト、方向性、構造、技術をわかりやすく解説していただき、とても大切なことを再認識できました。素直すぎる人は、11月になっても、玉置先生が価値付けられ解説されたことを何度もされます。これも問題です。玉置先生もよくお話をされますが、子どもたちが自分の力でできるようにしていかないといけません。玉置先生が本当に伝えたかったことをこの先生たちは、一つ一つ理解されていると思うので杞憂に終わると思います。これだけしっかりしたコンセプトをもって、意識して技術を駆使できるように、自分を振り返りたいと思います。ありがとうございました。
- ・授業は生き物であり、子ども中心の授業は予想できない方向へ行ってしまうのではないかと怖いところがある。でも子どもの予想をすべて把握できるくらいの教材研究をし

平成25年度 第5回教師力アップセミナー 玉置崇先生のアンケート結果
平成25年11月16日13時～15時 No.2

っかりやって、子どもの言葉で授業をつなげていける…そんな授業を目標にしていきたい。

- ・すごく緊張感のある2時間でした。授業ビデオをみても緊張感が伝わってきました。自分は授業をする際、怖がってしまったり自信をもてないときもありますが、教材研究をしっかりして子どもをもっと信じて向き合っていきたいです。ありがとうございました。
- ・玉置先生のこれまでの教師としての取り組みや考え方、出会いなどを知り、教師として熱い思いとなりました。教師として高めていきたい。そう思いました。数値で見える学力を高めること、子どもの思考力、人間力を高めること、どちらも理想です。玉置先生のようにそれができる教師になりたいと思いました。ありがとうございました。
- ・子どもの言葉を受け止め、生かすこと、認めることはとても大切だと思いました。ありがとうございました。
- ・「なるほど。どう？」や「全員に立ってもらい大事なことから同じことを何度も言ってもらおう」など、月曜日からすぐ実践できると思うので、忘れないうちに授業用ノートに書いておこうと思いました。笑顔で授業をすることが最近できてないので、反省して頑張りたいです。
- ・実際の授業の様子と、そのときに玉置先生が何を考えてみえたかがわかり、とてもよかったです。自身も授業をするときに思っていることが同じであったり、ああ、こういう言い方もあるのか…と気づかされたりで勉強になりました。進みつつある教師のみ教える権利ありという言葉に胸に頑張っていきたいです。
- ・授業の映像を見せていただきましたが、生徒との会話や生徒に問いかける量が非常に多いと感じました。生徒が主体となって授業が進んでいるようでした。自分が普段行っている授業は限られた時間の中で、1年間のカリキュラムを行わなければならないので、あれほど生徒とのやりとりをするのは難しいと思いましたが、大きく脱線しない程度に生徒から考えを引き出したりコミュニケーションをとって和やかな雰囲気です。
- ・自分の授業は広義だと思いました。無理にもっていつているので生徒も理解しきれないのだと思いました。もっと生徒の意見を聞いていきたいと思えます。
- ・ビデオを見ながらの具体的な説明で、授業行為の意味がよく分かりました。ありがとうございました。
- ・授業実践の解説がとても勉強になりました。生徒の言葉が実際につながっていく様子、考えが積み重なっていく様子がよくわかり、思いやテクニックの効果が伝わってきました。早速月曜日の授業で使っていきたいです。
- ・授業づくりのポイントは、教材研究のよさではなく、教師の受け答えによるものだと実感しました。「笑顔・ほめる」を基本に生徒でつくる授業にしていきたいと改めて思いました。
- ・土曜日のこの時間は部活動もある中学教師にとってはつらいです。1時をもう少し遅らせていただきたい。
- ・いかに自分のやっていることが「授業」ではなく「講義」であるかがわかりました。ただ、こうした「授業」でいかにして力をつけるかという新たな課題が見つかったように思います。

平成25年度 第5回教師力アップセミナー 玉置崇先生のアンケート結果

平成25年11月16日13時～15時 No.3

- ・大変勉強になりました。教師ではなく生徒が授業を創っていく。このことを念頭におき、これからも日々取り組んでいきたいと思えます。
- ・ぎっくり腰の中、勉強になるお話をしてくださってありがとうございました。偉大な先生は本当に子どもとのコミュニケーションや笑顔を大切にしているんだと感じ、私もそのような教員になりたいと思えました。「なるほど。どう？」などのいろいろな言葉かけを私もやっていこうと思えます。
- ・10月16日もあま市（あま教師塾）で先生のお話を聞きに伺いました。そこでの数学の授業、道徳の授業が大変参考になりました。全員立たせて同じ意見の子どもがいたら座る方法も取り入れさせていただいています。今日はありがとうございました。
- ・実践授業を見せていただきながらコメントやコツを話してもらえたので、とても分かりやすかったです。子どもの発言を狭い範囲のみ受け止めるのではなく広い範囲で受け止めていくことが大切だと改めて知りました。私ももう少し広い範囲で受け止めていきたいと思えます。
- ・ビデオを見ながら解説を入れていただき、一つの授業の中でたくさんのテクニックやポイントがあり、自分でも来週から使っていけることを探していきました。子どもの発言を大切にし、よりよい授業をつくっていききたいと思えます。
- ・子どもをほめる、子どもの発言をつなぐなど、大変大切なことを改めて学びました。ありがとうございました。
- ・ボケで短時間できちんと整理された質問ができずに申し訳ありませんでした。ご活躍を期待しています。
- ・新任としての1年間は、とにかく授業を進めることで精一杯で余裕がなく生徒をつなぐような授業はできていませんでした。もっと教材研究をしっかりして、余裕をもって生徒の発言を大切にできる授業をしたいです。
- ・授業の中で玉置先生が気をつけていることがよく分かりました。自分も実践できていることと実践できていないことがあることに気づくことができました。子ども一人一人の思いを大切にしていこうということをお願いしていきたいと思えます。実際に授業を見ると、教師の問いに対する子どもの反応が見れるので、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・子どもたちと授業をつくり、大事なことを子どもに言わせてこそ授業。意識して授業ができるよう心がけて教材研究していきたいと思えます。ありがとうございました。
- ・A B C Dを実践していきます。「素直」の心で「継続」を広げていきたいです。
- ・日頃の自分の授業を振り返り、反省しました。子どもの言葉をつなげ、話し合っって大事なことを子どもが言う授業をめざして頑張りたいと思えます。
- ・玉置先生のビデオの様子を見させていただき、子どもを褒める技術や子どもの言葉をつなぐ授業展開などが特に勉強になりました。学んだことをやってみて、自分で確かめたいと思えました。今日はありがとうございました。
- ・具体的な授業を見せていただきながらのセミナーで、わかりやすかったです。玉置先生のように子どもの言葉を聴きつないでいける明るい授業ができるようになりたいと思えました。
- ・A B C Dの原則。改めて教師として大切にしたいと思えました。

- ・子どもの考え、気持ちをとことん大切にしようとする玉置先生の姿勢がとても勉強になりました。
- ・今日はとても勉強になりました。特に褒めることの大切さがよく分かりました。私は、今、初任で保健体育科を担当しています。これまでやっていた保健の授業は講義になっていたかと反省しました。もっと教材研究をして子どもの言葉をつなげるような授業をつくっていきたいと思いました。数学は苦手なのですが、今のビデオをみて、おもしろいなと感じました。ありがとうございました。
- ・子どもの反応を見て、臨機応変に対応し授業を発展させていく技術・話術とも高度な対応力が必要になると感じています。子どもとの会話は楽しいです。それを授業に生かせればと思いました。基本の教材研究をしっかりし、それを応用できる力を身につけたいと実感しました。今日はありがとうございました。
- ・子どもとつくる授業の楽しさを再確認しました。笑顔で受容し、なおかつ、めあてに迫っていく、そんな授業づくりをしたいです。ありがとうございました。
- ・子どもをよく見て、子どもの言葉で授業をつないでいくというのが大変参考になりました。物分りがよすぎる教師にならないように気をつけたいと思います。
- ・明日から使いたい言葉をたくさん知ることができました。「目が合うね」「すげーアイデアだ。最初に発表しよう」「なるほどと思っている人、何人いると思う？」など、使っていきたいと思う。
- ・「当たり前のことをバカにしないでちゃんとできる」というのがとても大切だなと思いました。授業中に子どもにたくさん発言させることの大切さを痛感しました。
- ・プロ教師のA B C Dというタイトルにすごく興味があり参加しました。授業の技術的なことは本を読んだり、いろいろなセミナーに参加して身につけたりしているつもりですが、子どもとのやりとりの面で不安があったので、今日の授業実践を見せていただいて、こういう切りかえしをするとよいのかと勉強させていただきました。また、授業のうまい先生がどうしてうまいと思えるのかも、今日のセミナーで気づくことができました。ありがとうございました。
- ・とても体調の悪い中とは思えない密度の濃い講演でした。授業の場面を自ら解説していただけるという贅沢なお話をお聞きすることができ、大変満足いたしました。ありがとうございました。
- ・たった50分の授業の中に、子どもが50分間落ちない落とさない技術がちりばめられていて、とてもわかりやすかったです。様々な技術を本やこのようなセミナーで学んでも実践しなければ身につかないことは、その通りだと思いました。まず、やってみることの大切さは自分自身がやることでわかると思う場面がいくつも見られました。また、子どもの様子を細かく見れていないと思うことが多々あるので、少しでも見れるように、子どもの発言が取り上げられるように、やはり教材研究をしっかりやっっていかななくてはいけないと感じました。ありがとうございました。
- ・玉置先生のお話なので、もっと笑えるお話かと思っていましたが、真剣なお話で学ぶところがたくさんありました。さまざまな授業で使える「技」と、その奥にある先生の「心」を教えてくださいました。ありがとうございました。
- ・授業の映像を見ての解説が参考になりました。A B C Dを基本に、子どもたちと向き合

平成25年度 第5回教師力アップセミナー 玉置崇先生のアンケート結果
平成25年11月16日13時～15時 No.5

っていかなければと思います。

- 今回の講義を聞き、授業技術の向上が自分には必要であると感じた。とくに伝達技術をもっと学んでいかなければならないと思う。そうすることで、子どもたちへのアプローチの仕方を見直すことができると思う。
- 実際の模擬授業のビデオを見させていただいて授業の展開の仕方や、教師の出どころなど参考になりました。今後も教師がしゃべりすぎず、子どもの発言、活動がある授業を心がけていきたいです。また、笑顔を忘れず、心に余裕を作って臨みたいです。
- 自分で実践して指導される姿は立派である。なかなかできないことだと思う。
- 具体的な授業の流れや、こだわっていかなければいけないことがよく分かり、勉強になりました。
- 実際の授業を拝見することで、より分かりやすく授業の技術を実感することができ、大変勉強になりました。
- 子どもの意見によってつくられる授業を見られて勉強になりました。自分の力になっているかと、問い返し、また明日から頑張りたいと思います。教師と生徒がコミュニケーションを多くするというのを改めて感じました。
- 私は美術科の教員ですが、自分の授業にも取り入れることができそうなことがたくさんありました。特に鑑賞の授業においては、技術やテクニックなどを詰め込むのではなく、自由な視点で作品を鑑賞させ味わうことで、作品に対して新たな疑問が生まれ興味が生まれ、印象に残る、そんな授業の展開ができると思いました。特に「なるほど」「どう」「クラスがなごむ発言だったね」など、認め共有していく切り返し方を今後の授業で大切にしていきたいと思いました。
- 11月5日に春日井で講演を聞きました。すぐに〇つけ法を実践しました。今まで授業に参加はしてもノートを書かない子が書くようになりました。また、支援が必要な子にも時間がとれるようになりました。ですが、完全に〇つけ法ができていなかったのも、声をかけながら予告先発もしていきたいです。授業を見られたのですぐに実践できると思います。ありがとうございました。
- 子どもの発言を促す、認める、ほめることの大切さを知りました。どうしても自分の思い通りの解答を求める傾向があるので、授業の組み立てを考えてみたい。
- 子どもに大切なことを言わせる。ねらいを子どもたちが見つけ、発表できれば授業は成功。教材研究をしっかりすることを心していこうと思いました。テンポよく、関わり合いを大切にします。笑顔を忘れず、教壇に立ち続けます。ありがとうございました。
- 今日学んだことを同じ学校の少経験者の職員に伝えたいと思い、話を聞いたりメモをとったりしていました。今まで、私自身も学んできたことを授業の中で見せていただきました。ありがとうございました。学び続けることで自分の無力さを感じます。また刺激を受け、がんばろうと思います。たくさんの先生方にセミナーに参加してもらえたらなと思います。
- 具体的な授業の様子を拝見させていただき、非常に参考になりました。
- 自らが学び続ける姿勢、生徒と共に楽しんで授業をしていこうと思った。
- 玉置先生のプロ教師A B C D、心して今後のぞみます。
- 毎日の授業が、授業ではなくて講義になっていたことの方が多くなっていたなあと感じ

ました。最近、ほめることが少なくなっていて注意することが増えました。子どもの声を拾って、子どものいいところをほめてプラスの雰囲気を作っていけるようにというところからもう一度授業づくりをしていきたいと思います。ねらいを明確にすることももう少しわかるように工夫して、できた喜び、学んでみようかなと思えるように生かしていきたいと思います。ありがとうございました。

- ・実際の授業風景をVTRで見ながら、授業づくりのポイントを教えていただいたので、とても分かりやすかったです。子どもをよく見て、子どもの意見を取り上げて、その意見をつないでいく。そうして進められた授業は子どもたちが作ったもの、教師が教えて理解させるものとは違い、頭の中に残るのだらうなと思いました。子どもの意見を取り上げての玉置先生の返しが、授業をつくっていく上でとても大切なことが分かりました。自分は今、子どもの意見をつないで授業をすることができないので、「なるほど、どう？」や繰り返し聞いていく、〇?をノートにつけさせるなどを意識してつなぐ努力をしていきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・ちょうど6年生で比例の授業をしています。時間を気にしてばかりで、こちらが与えてしまう情報が多くなりすぎてしまったことを反省しています。子どもの言葉でつなぐ授業をめざします。明日、5年生の授業で平行四辺形の面積の求め方の授業をします。こちらがしゃべりすぎてしまうことのないようがんばってみます。
- ・実際の授業から発問・指示などの指導の意図を説明していただけ大変わかりやすかった。授業の本質を学ぶことができました。全児童生徒を大事にする、子どもの言葉をつなぐ授業のすばらしさを共有していきたい。
- ・今までのセミナーの中で一番よかったです。

【質問3】 このセミナーで、話を聞いてみたい講師。

- ・白石範孝 3
- ・桂聖
- ・田中博史
- ・有田和正
- ・田村学
- ・松田剛史 (NPO法人「あんじょう家本舗」)
- ・杉渕鉄良
- ・福山憲市